

# 各候補者のプロフィール・マニフェスト



**さきま 淳** 前宜野湾市長 54歳 無所属 現職 1964年8月生まれ

【プロフィール】 宜野湾市真志喜出身。1988年千葉商科大卒。2001年から宜野湾市議2期、06年から県議を2期務め、12年に宜野湾市長に初当選。16年1月に再選した。  
 米軍普天間飛行場移設に伴う名護市辺野古への新基地建設に関して「国と県が十分協議することが必要だ。これから政策でどう表現するか調整していく」と明確な賛否は示していない。「政府との対立や分断があったが、これからは未来に向かいながら一致協力し、未来を次の世代に託したい」。  
 普天間飛行場返還について、「街のど真ん中にある普天間飛行場を一日も早く返還することが必要だ」と指摘。「返還跡地利用はいささかも遅れてはならない」と早期の返還と危険性除去が必要だと主張している。（沖縄タイムスより）

## 理念

|            |  |
|------------|--|
| 政治家を目指した理由 | 県民のため、沖縄が一番こそが私の思いです。<br>豊かで明るい沖縄をともに築いていこうではありませんか。 |
|------------|--|

## ビジョン

|          |  |
|----------|--|
| 地域のありたい姿 | 私は「県民の暮らしが最優先」と捉え、所得の大幅アップで豊かさを実感してもらおうとともに、安全安心な県民生活を両立させて参りたい。<br>今後の沖縄のいっそうの成長は、再びアジアの架け橋となり得るかにかかっています。そうすることで、私たちの沖縄は、豊かな暮らしやダイナミックで力強い経済をつかむことができます。 |
| 解決したい課題  | 沖縄の経済は、いまかつてないほど好調とされています。しかしながら、沖縄の現状をつぶさに見ていくと、まだまだ決して十分とは言えないことに皆さんもお気づきだと思います。<br>1人あたりの県民所得や若者の正規雇用率、子どもの貧困率、そして学力。いずれをとっても沖縄は全国最下位です。これが沖縄の現実です。     |

## 解決するための重要政策

|                                     |  |
|-------------------------------------|--|
| 重要政策(1)<br>- 16.子育て支援<br>- 17.教育政策  | 1人あたりの県民の所得を300万円まで引き上げ、子どもの貧困の撲滅を目指します。<br>子どもの保育・給食費・医療費の無償化を目指すとともに、しっかり実現していかなければなりません。<br>学力日本一を目指し、日本中がうらやむような、「子育て・教育王国おきなわ」を実現します。                 |
| 重要政策(2)<br>- 1.医療政策                 | 医療は命をつなぐ平和の象徴でもあります。基地の島・沖縄から医療の拠点・おきなわとするため、最先端の医療センターを設置する構想を進め、北部には地元負担なしで基幹病院を整備、地域による医療格差は正を実現します。<br>高齢者や障がい者、若者、女性と、すべての県民が安心して暮らし、働けるような環境を整えます。   |
| 重要政策(3)<br>- 49.外交・安全保障<br>- 51.その他 | 県民の悲願である基地負担の軽減や日米地位協定の改定を、私は政府と対等な立場で、一日も早い普天間飛行場の返還を実現し、日米地位協定の改定を具体的に求めていきます。<br>そして、これまでに止まったままになっている、米軍基地の返還計画を着実に前に進め、ダイナミックかつ具体的に基地の跡地利用を推し進めて参ります。 |

## 政策注力分野

| 社会保障 | 産業政策 | 社会資本整備 | 教育・子育て | 農林漁業 | 税財政・財政再建 | 労働 | 環境・エネルギー | 行政・議会改革 | 安全・防災・震災復興 |
|------|------|--------|--------|------|----------|----|----------|---------|------------|
| %    | %    | %      | %      | %    | %        | %  | %        | %       | %          |

## 各候補者のプロフィール・マニフェスト



**玉城 デニー** 衆議院議員（沖縄3区） 58歳 無所属 新人 1959年10月生まれ

【プロフィール】うるま市出身。1981年上智社会福祉専門学校卒。ラジオパーソナリティーなどタレント活動を経て、2002年に沖縄市議に初当選（1期）。09年衆院選に初当選し、現在4期目。  
 「翁長雄志前知事の遺志を引き継ぎ、辺野古新基地建設阻止を貫徹する」と新基地建設に反対の立場。政府に対して「基地と沖縄振興を絡ませて揺さぶり、県民の対立と分断を持ち込んでいる」と批判する。  
 政治姿勢について、「保守中道で日米同盟を容認するスタンスだ」としつつ、「現在の日米同盟は一方向的に偏っている」として日米地位協定の抜本的改定を求める考え。  
 今後について、「新しい沖縄の姿をどう県民に示していけるかだ。21世紀ビジョンやアジア経済戦略構想をさらに前進させる」。（沖縄タイムスより）

### 理念

|            |                                      |
|------------|--------------------------------------|
| 政治家を目指した理由 | 世のため人のために、自分ができることを精いっぱいやりたいという一念から。 |
|------------|--------------------------------------|

### ビジョン

|          |  |
|----------|--|
| 地域のありたい姿 | ノーレイン、ノーレインボウ…雨が降るから虹が出る。<br>沖縄戦をくぐり、米軍占領下を生きたウチナーンチュが、涙とともに失ったもの、汗とともに得たものは、社会を支え、希望の世紀を拓くたくましい営みをつないできました。<br>新時代沖縄へ。すべての県民に笑顔と喜びをひろげ、未来への歩みを進めます。 |
| 解決したい課題  | 翁長知事の遺志を受け止め、普天間基地の閉鎖・返還を一日も早く実現するよう政府に強く要求し、辺野古に新基地を造らせません。将来世代に負の負担を押し付けないためにも、県が行った埋立承認の「撤回」を支持します。<br>誇りある真の豊かさは、「基地と振興」のリンクでは決して得られません。         |

### 解決するための重要政策

|  |  |
|--|--|
| 重要政策(1)<br>- 6.景気対策<br>- 41.観光振興<br>- 1.医療政策 | アジアのダイナミズムを取り入れ、日本経済を牽引する「新たな沖縄振興計画」を策定します。<br>国際物流機能の拡充、航空関連産業クラスターの形成、無線LANなどの情報通信環境を整備、外国語で観光案内ができる観光人材育成、アジア有数の情報通信産業の推進、世界最先端の高度医療機能の導入などを盛り込みます。   |
| 重要政策(2)<br>- 49.外交・安全保障<br>- 51.その他          | 「基地のない沖縄」の実現に向け、米軍基地の整理縮小、基地従業員の雇用保障、跡地の円滑な利用と環境浄化対策など、国の責務としての取り組みを求めます。<br>計画的な県土利用と産業の創出、経済の自立的発展に向け、21世紀ビジョン実施計画に対応する「跡地利用計画」を推進し、大規模返還に備え、体制を強化します。 |
| 重要政策(3)<br>- 1.医療政策                          | 北部地域の医療体制を安定的に確保するため、北部基幹病院構想の早期実現を図ります。<br>地域医療連携体制の構築による医療体制の整備を図り、医療の地域偏在及び診療科偏在を解消し医師・看護師の育成確保に取組みます。<br>ドクターヘリなど救命救急医療体制の充実化を図ります。                  |

### 政策注力分野

| 社会保障 | 産業政策 | 社会資本整備 | 教育・子育て | 農林漁業 | 税財政・財政再建 | 労働 | 環境・エネルギー | 行政・議会改革 | 安全・防災・震災復興 |
|------|------|--------|--------|------|----------|----|----------|---------|------------|
| %    | %    | %      | %      | %    | %        | %  | %        | %       | %          |

## 各候補者のプロフィール・マニフェスト



**渡口 初美** 元那覇市議（1期）琉球料理研究家 83歳 無所属 新 1935年1月生まれ

【プロフィール】 那覇市出身。同市三原在住。那覇高校卒。93年那覇市議に初当選し、1期4年務める。

「ベーシックインカムの上げに頑張ってほしいと言われ、立候補することになった。一部を聞いて素晴らしいと思った。沖縄が若いも若きも幸せに暮らせるまちづくりの最初のモデルになればうれしい」（沖縄タイムスより）

### 理念

|            |   |
|------------|---|
| 政治家を目指した理由 | 世界潮流ともいえる純正ベーシックインカムを、地域行政の統治権限内で世界に先駆けて実現しようと考えています。 |
|------------|---|

### ビジョン

|          |   |
|----------|---|
| 地域のありたい姿 | 沖縄から始まる新しい資本主義社会は、世界中が注目する奇跡を生み出します。全県民に生きていくために必要なエネルギーであるオカネを安定供給することで、全県民の生き方は変わります。 |
| 解決したい課題  | 資本主義の生み出した問題点は、「オカネの無くなる恐怖」を利用しています。そして「経済合理性というモノサシでしか見られない」という習慣・観念を社会に植え付けます。        |

### 解決するための重要政策

|                     |   |
|---------------------|---|
| 重要政策(1)<br>- 51.その他 | ベーシックインカムが資本主義の動機を変えることで、より健全に社会システムは機能し、「汚職的行為」や「隠れた問題」を内部から一掃し、表裏（おもてうら）のない地域行政統治を実現します。そしてベーシックインカムは、すべての個性にチャンスを与え、自由に自分らしく生きる社会へ変貌します。 |
| 重要政策(2)             | 記載なし  |
| 重要政策(3)             | 記載なし  |

### 政策注力分野

| 社会保障 | 産業政策 | 社会資本整備 | 教育・子育て | 農林漁業 | 税財政・財政再建 | 労働 | 環境・エネルギー | 行政・議会改革 | 安全・防災・震災復興 |
|------|------|--------|--------|------|----------|----|----------|---------|------------|
| %    | %    | %      | %      | %    | %        | %  | %        | %       | %          |

## 各候補者のプロフィール・マニフェスト



**兼島 俊**

会社員（IT企業勤務） 40歳 無所属 新人

1978年1月生まれ

【プロフィール】 沖縄市出身。陽明高校卒。東京都江戸川区在。  
「若者の政治参加を訴えたい」。  
名護市辺野古の新基地建設については「危険な普天間飛行場を移設するのはいいが、辺野古に持って行っていいの。自分の中で整理できていない」と賛否には言及せず。（沖縄タイムスより）

### 理念

|            |  |
|------------|--|
| 政治家を目指した理由 | 沖縄の今後のために全力を尽くしたい。<br>沖縄で暮らす人が、これから生まれてくる子供が、安心して楽しく生活ができるように。 |
|------------|--|

### ビジョン

|          |                          |
|----------|--------------------------|
| 地域のありたい姿 | 気軽に行政へ意見を言えるような環境を目指します。 |
| 解決したい課題  | 記載なし                     |

### 解決するための重要政策

|                                      |  |
|--------------------------------------|--|
| 重要政策(1)<br>- 30.行政改革<br>- 45.市民参画・協働 | 「これからの沖縄」を一緒に作っていく<br>目安箱システムの導入（沖縄県内SNS）<br>気軽に地域の行政に意見が書き込めるシステム作り                           |
| 重要政策(2)<br>- 12.通信施設整備               | ITを沖縄の基幹産業に<br>沖縄から新しいサービスや製品が生まれる環境作りをする。<br>沖縄全域をフリーWi-fiにして公民館にPCや機器を支給し、小さい頃からITに慣れ親しんでもらう |
| 重要政策(3)<br>- 22.企業誘致<br>- 5.中小企業政策   | みんながワクワクできる沖縄に<br>沖縄県内のベンチャー企業への支援<br>IRや、テーマパークなどの誘致  |

### 政策注力分野

| 社会保障 | 産業政策 | 社会資本整備 | 教育・子育て | 農林漁業 | 税財政・財政再建 | 労働 | 環境・エネルギー | 行政・議会改革 | 安全・防災・震災復興 |
|------|------|--------|--------|------|----------|----|----------|---------|------------|
| %    | %    | %      | %      | %    | %        | %  | %        | %       | %          |